



地域安全対策ニュース

～平成30年度 名古屋市犯罪抑止対策～

愛知県警察本部
生活安全総務課

平成30年5月末(暫定値)犯罪発生状況

平成30年5月末(暫定値)の名古屋市内における刑法犯認知件数は9,042件で、前年同期に比べ2,016件(18.2%)の減少となっています。 **※しかし！住宅対象侵入盗被害は政令指定都市 ワースト1位 です！** (平成30年5月末現在)

	刑法犯	住宅対象 侵入盗	自動車 関連窃盗			ひったくり	自転車盗	万引き	
			自動車盗	部品ねらい	車上ねらい				
認知件数(件)	9,042	405	921	127	289	505	23	1,762	1,231
増減(件)	-2,016	± 0	-561	-93	-164	-304	-66	-245	-285
増減比(%)	-18.2%	0.0%	-37.9%	-42.3%	-36.2%	-37.6%	-74.2%	-12.2%	-18.8%

※住宅対象侵入盗～空き巣、忍込み、居空きの合計 ※本統計資料の数値は暫定値であり、平成31年2月1日に確定します。

【警察官】を騙るオレオレ詐欺に

ご注意を！



- 警察署の▲▲です。
- 詐欺グループを捕まえたならあなたの個人情報がありました。
- このままだと、あなたの口座からお金が引き出されてしまうかもしれません。
- 銀行協会に連絡しておきます。

ニセ警察官

名古屋市でも多数の前兆電話が確認されています

と、このような電話があり、その後銀行協会を騙る人物が
「警察から連絡を受けたのですが、あなたのキャッシュカードが使われた履歴があります。」
「口座を凍結するためには暗証番号が必要ですので教えてください。」
「古いキャッシュカードを預かって、新しいカードと交換します。」
などと言って、受け子が自宅に来て、キャッシュカードを騙し取ります。



対策 ①

「犯人からの電話に出ない対策を」

常時留守番電話に設定したり、被害防止対策機能付きの電話を活用し犯人と会話ないようにしましょう。



対策 ②

「暗証番号は教えない」

電話に出てしまった場合でも、相手に所属や名前、連絡先を聞いたり、自分から早く電話を切る習慣をつけましょう。
警察官や銀行協会の職員が口頭で暗証番号を聞くことは絶対にありません！
聞かれても絶対に教えないで下さい。

